

# Mizuho Daily Market Report

2026/2/25

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.12	155.87	+1.22	+2.56
EUR	1.1778	1.1772	▲0.0013	▲0.0083
AUD	0.7068	0.7058	+0.0002	▲0.0028
SGD	1.2676	1.2671	+0.0008	+0.0040
CNY	6.8909	6.8823	▲0.0226	▲0.0226
MYR	3.8985	3.8948	+0.0048	▲0.0052
THB	31.08	31.01	▲0.00	▲0.22
IDR	16830	16823	+29	▲16
PHP	57.77	57.76	+0.18	▲0.23
INR	90.96	90.95	+0.07	+0.27
VND	26184	26188	+120	+218

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.029%	▲0.2 bp	▲2.9 bp
日本(10年)	2.089%	▲3.2 bp	▲4.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.707%	▲0.4 bp	▲3.1 bp
オーストラリア(5年)	4.347%	▲2.1 bp	+1.6 bp
シンガポール(5年)	1.553%	▲1.2 bp	+3.4 bp
中国(5年)	1.547%	▲0.2 bp	▲0.2 bp
マレーシア(5年)	3.324%	+2.9 bp	+2.2 bp
タイ(5年)	1.313%	+0.2 bp	+0.5 bp
インドネシア(5年)	5.767%	▲0.1 bp	+8.3 bp
フィリピン(5年)	5.534%	▲1.0 bp	▲0.3 bp
インド(5年)	6.387%	▲3.9 bp	▲1.8 bp
ベトナム(5年)	3.750%	▲0.4 bp	▲0.4 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,174.50	+0.8%	▲0.7%
N225(日本)	57,321.09	+0.9%	+1.3%
STOXX50(ユーロ圏)	6,116.60	+0.0%	+1.6%
ASX(オーストラリア)	5,735.21	▲0.1%	+1.0%
FTSTI(シンガポール)	5,020.79	▲0.4%	+1.7%
SSEC(中国)	4,117.41	+0.9%	+0.9%
SENSEX(インド)	82,225.92	▲1.3%	▲1.5%
JKSE(インドネシア)	8,280.83	▲1.4%	+0.8%
KLSE(マレーシア)	1,754.01	▲0.2%	+0.7%
PSE(フィリピン)	6,547.98	+0.9%	+2.8%
SETI(タイ)	1,490.40	+0.7%	+2.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,867.62	+0.4%	+2.4%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	309.80	▲0.1%	+2.5%
金	5,143.85	▲1.6%	+5.5%
原油(WTI)	65.63	▲1.0%	+1.1%
銅	13,078.30	+2.3%	+4.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.40	—	156.30
EUR/USD	1.1670	—	1.2050
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.2830
USD/CNY	6.8760	—	7.0190
USD/MYR	3.8700	—	4.0030
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,900	—	26,300

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は154円台後半でオープン。アジア時間午前中は日経平均株価が上げ幅を拡大する中で、円売りが進み155円台前半まで上昇。午後に入るとトランプ米大統領が新たに打ち出した世界一律10%の関税賦課が発動されたが相場への影響は限定的に。結局155円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は概ね小動きとなる中、昨日のベトナムドンは対ドルで0.5%の下落。旧正月(テト休暇)前まではドン高傾向が続いていたが、足元はその巻き返しが起きている模様。

欧州時間のドル円は「高市首相が植田総裁との16日の会談の際、利上げに難色を示した」との報道を受け、一時は1円以上円安が進行し156円台前半へ上昇。その後155円台後半まで値を戻し、NYオープンを迎えた。NY時間朝方は米2月消費者信頼感指数が予想を上回ったものの、ドル円の反応は限定的となり狭いレンジでの推移が継続。午後目立った動きは見られず、155円台後半でクローズした。

## 【金利】

昨日の米10年債利回りは小動き。東京時間～欧州時間にかけては目立った動きなく推移。NY時間朝方に発表された週次ADP雇用統計が好調な結果となりやや金利上昇で反応するも一時的。その後の米2月消費者信頼感指数への反応は限定的となり、結局米10年債利回りは前日比▲0.2bpの4.029%で引けた。

## 【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日の高市首相が利上げに難色との報道を受け、市場では秋頃までの利上げ織込みが縮小している状況。円買い材料にも乏しく、ドル円の上値を探る展開が見られそう。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 企業向けサービス価格指数 前年比  
(日本) 1月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高  
(日本) 流動性供給入札  
(アジア) 1月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数ISIC  
(アジア) 1月 豪 CPI  
(アジア) 1月 豪 CPI+M平均値  
(アジア) 4Q 豪 建設工事完工工  
(アジア) 4Q 韓国 短期対外債務  
(アジア) 4Q 金融政策会合  
(欧州) 1月 ユーロ圏 CPI(確)  
(欧州) 1月 西 PPI  
(欧州) 2月 仏 消費者信頼感  
(欧州) 3月 独 GfK消費者信頼感  
(欧州) 4Q 独 GDP(確)  
(米国) FRN入札(2Y)  
(米国) MBA住宅ローン申請指数  
(米国) 国債入札(5Y)